

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月2日 (2017.11.2)

【公開番号】特開2016-116808(P2016-116808A)

【公開日】平成28年6月30日 (2016.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-039

【出願番号】特願2014-259752(P2014-259752)

【国際特許分類】

A 6 1 F 7/00 (2006.01)

A 6 1 H 15/00 (2006.01)

A 6 1 N 1/30 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 7/00 3 1 0 A

A 6 1 H 15/00 3 2 0 B

A 6 1 N 1/30

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月20日 (2017.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体ケース ( 1 ) に機能ヘッド ( 1 5 ) を有しており、  
機能ヘッド ( 1 5 ) または同ヘッド ( 1 5 ) を支持する本体ケース ( 1 ) に装着部 ( 5 0 ) が設けられており、  
肌面に擦り刺激を付与する刺激付与具 ( B ) が、装着部 ( 5 0 ) に設けられていることを特徴とする小型電気器具。

【請求項 2】

刺激付与具 ( B ) が、装着部 ( 5 0 ) に装着される連結部 ( 7 5 ) と、肌面に擦り刺激を付与する擦り体 ( 7 7 ) を備えており、  
機能ヘッド ( 1 5 ) と擦り体 ( 7 7 ) を肌面に同時に作用させた請求項 1 に記載の小型電気器具。

【請求項 3】

刺激付与具 ( B ) が、連結部 ( 7 5 ) と、連結部 ( 7 5 ) に設けた擦り体ホルダー ( 7 6 ) と、擦り体ホルダー ( 7 6 ) で回転自在に支持した少なくとも 1 個の球状の擦り体 ( 7 7 ) を備えており、  
擦り体 ( 7 7 ) が肌面に沿って回転しながら擦り刺激を付与する請求項 1 または 2 に記載の小型電気器具。

【請求項 4】

擦り体 ( 7 7 ) が、擦り体 ( 7 7 ) から連結部 ( 7 5 ) に至る間に設けたフロート構造で、本体ケース ( 1 ) に対してフロート可能に支持してある請求項 2 または 3 に記載の小型電気器具。

【請求項 5】

擦り体ホルダー ( 7 6 ) が、擦り体ホルダー ( 7 6 ) と連結部 ( 7 5 ) との間に設けたフロート構造で支持されており、  
擦り体ホルダー ( 7 6 ) は、擦り体 ( 7 7 ) をフロートさせる請求項 4 に記載の小型電

気器具。

【請求項 6】

フロート構造が、擦り体ホルダー（ 7 6 ）と連結部（ 7 5 ）との間に設けた可撓体（ 9 0 ）を含んで構成されており、

擦り体ホルダー（ 7 6 ）は、擦り体（ 7 7 ）をフロートさせる請求項 5 に記載の小型電気器具。

【請求項 7】

刺激付与具（ B ）が、複数の擦り体（ 7 7 ）および擦り体ホルダー（ 7 6 ）を備えており、

一つの擦り体（ 7 7 ）が肌反力を受けてフロート移動するとき、残る擦り体（ 7 7 ）が先の擦り体（ 7 7 ）とは逆向きにフロート移動する請求項 6 に記載の小型電気器具。

【請求項 8】

フロート構造が、連結部（ 7 5 ）の周囲を囲むフロート枠（ 9 6 ）と、連結部（ 7 5 ）とフロート枠（ 9 6 ）との間に配置されて、フロート枠（ 9 6 ）を中立位置へ復帰付勢する複数のフロートばね（ 9 0 ）を備えており、

中立位置におけるフロート枠（ 9 6 ）は、連結部（ 7 5 ）に設けた枠支持壁（ 1 0 1 ）で支持されており、

フロート枠（ 9 6 ）に複数個の擦り体（ 7 7 ）および擦り体ホルダー（ 7 6 ）が設けてある請求項 6 または 7 に記載の小型電気器具。

【請求項 9】

フロート構造が、連結部（ 7 5 ）の周囲を囲むフロート枠（ 9 6 ）と、連結部（ 7 5 ）に装着されてフロート枠（ 9 6 ）を傾動可能に支持するフロート軸（ 9 9 ）を備えており、

フロート枠（ 9 6 ）に複数個の擦り体（ 7 7 ）および擦り体ホルダー（ 7 6 ）が設けてある請求項 6 または 7 に記載の小型電気器具。

【請求項 10】

機能ヘッド（ 1 5 ）が、肌面に温熱刺激または冷熱刺激を付与できる熱刺激ヘッド（ 1 5 ）となっており、

熱刺激ヘッド（ 1 5 ）を擦り体（ 7 7 ）の温度より高い温度に加熱した状態、あるいは熱刺激ヘッド（ 1 5 ）を擦り体（ 7 7 ）の温度より低い温度に冷却した状態で、熱刺激ヘッド（ 1 5 ）と擦り体（ 7 7 ）を肌面に同時に作用させて、肌面に熱刺激と擦り刺激を同時に付与する請求項 2 に記載の小型電気器具。